



福島小学校だより

ふくしま

No. 8
平成27年12月2日



ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

参観ありがとうございました



校長 嶋本 憲司

11月22日(日)の日曜参観では、たくさんの保護者にお出いただきました。ありがとうございました。また、保護者の中に多くのお父さんの姿を見かけました。お父さん方は、学校に来る機会が少ないと思いますが、どんどん学校に来て子どもたちの姿をみてやっていただきたいと思います。

日曜参観の後には、育友会主催の教育講演会がありました。今年、日本成人病予防協会専任講師の 芳本由美子 氏をお

迎えし、「生活リズムと学力向上～早寝、早起き、朝ご飯、バナナうんちを通して～」と題してお話を聞きました。お話の一部を紹介したいと思います。

- ・睡眠時間は、小学生では10～11時間必要だが、コンビニができたから夜型になりつつある。
 - ・脳(海馬)の成長は、6歳で90%、12歳で100%となるが、睡眠が乱れていると脳(海馬)は成長しない。
 - ・朝ご飯は、元気の源である。
 - ・女の子は、思春期を迎えるとホルモンの関係で体つきがふっくらしてくるが、太ってきたと勘違いしている子が多い。
 - ・悪い生活習慣(起きれない→朝食を食べない→排便が出ない→体がだるい→じっとできない→体を動かさない→おやつを食べる)は、肥満から生活習慣病へとつながっていく。
 - ・良い生活習慣(早起き→朝食を食べる→排便する→頭も体も目覚める→集中力があり努力することができる→体を動かすことが好き→空腹でしっかり食べようとする)は、免疫力を高め病気の回復も早くなる。
- などのお話がありました。



生活習慣の良いリズム(早寝・早起き・朝ご飯・排便)は、学力を高めていくことにつながる事がよく理解できました。

12月の学校行事予定です。

11/30~12/1 5年 加太合宿	8 (火) 県学習到達度調査 (4~6年) スクールカウンセラー来校	16・17 6年 修学旅行
1 (火) 交通・挨拶指導 きのくに子ども見守り強化の日	9 (水) ALT英語活動	24 (木) 終業式
2 (水) 委員会活動 いじめなくそうデー	11 (金) 2・4年 発表集会	冬季休業中に学校が開いている日 12/25・28 1/4・5
3 (木) 3年 旅育 集金一日目	12 (土) 子どもセンター行事 「クリスマスリース作り」	3学期の始業式は 1月6日(水)です。
4 (金) 集金二日目 市音楽研究演奏大会(5・6年)	15 (火) きのくに子ども見守り強化の日 パトリック英語活動	

ともだちとなかよく 1年生

運動会が終わってしばらくしてから、11月の日曜参観で「くじらぐも」のおんがくものがたりをお家の人に見てもらうことを1年生みんなで話し合ってきました。この物語は1年生にとって夢のあるくじらぐもと楽しくあそぶ大好きなお話です。学級の子どもたちもちろん大賛成でした。

まず「役割読み」を練習しました。音読は5月から毎日お家の人にも聞いてもらってがんばってきました。「一斉読み」「連れ読み」「交互読み」「一人読み」読み方もいろいろなやり方をして言葉もたくさん覚えてきました。役割は、ナレーター（語り手）、1年2組の子どもたちと先生、くじらぐもに分かれてやりました。それぞれの役はやりたいもので分かれました。3方向に分かれて向かいあって読む練習をしました。物語の中でその4つの役は全部いるので、それぞれのグループでセリフや言葉にふさわしい動きも入れてみんなで考えました。「くじらぐも」のおんがくものがたりの歌も音楽の時間などに練習して「役割読み」と合わせました。途中で役を変わりたいといった子も出てきたのですが、また、みんなで話し合い、役の交代も上手に変わりました。

みんなが一人ひとり自分のセリフを考えた場所があります。くじらぐもの上によって空の中を元気いっぱい進んでゆく場面です。「知らない街が見えるよ。」「くじらぐもさん、あっちにいこう。」「うみがきらきらしているよ。」「七色の虹が見えるよ。」「雲の中はふわふわしているね。」・・・雲の上でうきうきしている気持ちを間奏の間みんなが言えるように順番も考えました。

「くじらぐも」の歌はどれも素敵なのですが、一番大好きな歌があります。「いつまでもともだち」です。

きみとあれば やさしくなれた
きみとあれば あたたかかった
ありがとう おもいでを たのしいときを
きみとあれば なんでもできた
きみとあれば たのしかった
ありがとう おもいでを たのしいときを
わすれないで わすれないよ きみのこと
わすれないで わすれないよ また いつか あえるよね
だって ぼくらは いつまでも ともだち



「くじらぐも」さんとはしばらくお別れですが、心の中でいつまでも楽しい思い出として残っていくようにと願っています。